学校番号	3033

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	「新・高校生の美術１」（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・周囲と自分の関りや新たな気づきが表現につながることを留意しながら学習を進めます。
・形態や色彩の適切な捉え方や、材料や素材の扱い方、使用方法を学びながら表現力の向上を目指す学習活動を行います。
・作品完成後は振り返りｼｰﾄや相互鑑賞の場を設け、作品に対する客観的な視点を深める学習活動を行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて 表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，美術の働きなどについて考え， 主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり，価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，美術文化に親しみ，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	形や色彩、材料や光などの造形の要素の働きや造形的な特徴を捉えて主題に合った表現が行えているか、また、材料や用具の特性を生かして表現方法を工夫しているかを評価します。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、生活や社会を豊かにする造形について考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練り、創造的に表現できているか、また、他者の作品への見方や感じ方を深めているかを評価します。	主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組み、主題を創意工夫して実現しようとしているか、新たなものをつくろうという観点に立って自分なりの気づきや視点を活動に取り組めているかを評価します。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一年前期	美術とは何か・ここが気になる！校内風景を描く	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 授業時の心構え 教科書を鑑賞し「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ ・人物クロッキー 生徒相互がモデルになってクロッキーをする。毎授業開始時に行う 【表現】【絵画】 校内スケッチ ・遠近法・透視図法を学ぶ 1.主題の設定 ・校内風景を観察し、描きたい風景と作品の主題を決める 2.構想を練る ・主題を表現できる構図を考える 3.制作 ・鉛筆、練り消しの特性を生かして明暗調子を加え空間を表現する	a: 人体の構造、比率、重心、バランス、動勢などを捉え、鉛筆の特性を生かして表現している a: (知識) 透視図法ついて理解している (技能) 意図に応じて鉛筆や練り消しの特性を生かしている b:空間のよさや美しさに気づき感じ取ったことから主題を生み出し、造形的な見方(遠近法、透視図法、視点)を働かせて構図を練っている c:主題を生み出し、表現方法を創意工夫して表現することに取り組もうとしている	クロッキー帳 ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品	提出作品
	油絵「花を描く」	【映像】カラーマッチング ・与えられた色見票の色を絵の具の混色でつくる ・2 人 1 組でお互いの混色作業を chromebook で撮影し、2 人分の映像を確認。混色割合を分析、2 回目の混色に生かす	a:色彩の知識を生かし、混色によって目的の色をつくることに取り組んでいる 映像に収めるべき情報を理解し、構図を意識して画角を決め撮影している	ワークシート 映像		

		【表現】【絵画】【鑑賞】 ・植物の構造に目を向けよう ・油絵具の使い方を理解する 1.主題の設定 ・モデルの花を観察し、主題を決める 2.構想を練る ・画面内の配置や自分の視点の高さを変えてみたりしながら主題を合った構図を練る 3.制作 ・発想や構想に応じて油絵具の特性を生かし主題に合った表現方法を工夫して描く 4.鑑賞「タイトルをつけよう」 ・お互いの完成作品を振り返りシートをもとに発表・鑑賞し合い、作者の意図や心情、表現の工夫などを共有し、相手の作品にタイトルをつける 【鑑賞】相互鑑賞 制作途中にお互いの作品にコメントを送る	a: （技能）形、明暗調子による立体感、色彩といった造形の要素の働きを表現に生かしている 意図に応じて油絵具の特性を生かし表現方法を工夫し主題を追求している b:対象をよく観察し、感じ取ったよさや美しさをもとに主題を生成している 色彩を豊かに使い、重ね塗りの効果などを生かし、創造的に表現を工夫している （鑑賞）他の生徒の作品から見えてくる造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な表現の工夫などについて考えている c:主体的に主題を生み出し、造形の要素の働きを考え、油絵具の特性を生かし見通しを持って表現活動に取り組もうとしている	取り組み状況 制作途中の作品 提出作品	取り組み状況 ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 制作途中の作品 提出作品 ﾜｰｸｼｰﾄ 相互鑑賞ｶｰﾄﾞ	取り組み状況 提出作品 振り返りシート
一年後期	石のイミテーション	【表現】【立体】 1.張り子技法制作工程の理解 2.制作前半　型づくり ・半紙を石に貼り重ねる。 3. 構想を練る ・対象の石をよく観察し、自然界の複雑な色調をとらえる。 ・色彩の知識を活用し、モデルの石にふさわしい色調が色空間のどのあたりの色なのか把握する 4.制作後半　着彩 ・ｱｸﾘﾙｶﾞｯｼｭで着彩。 ・混色、いろんな着彩技法を工夫し、自然界の複雑な色調を表現する 【鑑賞】 油絵作品を展示し、相互鑑賞。お互いの作品にコメントを送る。	a:張り子技法制作工程に集中して取り組み、丁寧に型をつくっている 意図に応じて道具や技法の特性を生かし、創意工夫して自然界の複雑な色調を追求している。 b:自然の石を見つめ、形体や色彩などについて考え、対象を創造的に表現する構想を練る b: 他の生徒の作品から見えてくる造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な表現の工夫などについて考えている c:混色による色づくりや様々な技法を創意工夫して全体に絵の具を塗り重ね細部まで描きこむことに取り組もうとしている	取り組み状況 制作途中の作品 提出作品	取り組み状況 提出作品 交流用紙	取り組み状況 提出作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度